

九州地区スタディグループアンケート調査票

名称	小児口腔医療研究会
代表者	橋本 敏昭
連絡先 E-mail	福岡歯科大学成長発達歯学講座成育小児歯科学分野内 小児口腔医療研究会事務局 〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15-1 電話092-801-0411(内線656) mail:pedoral@college.fdcnet.ac.jp
紹介内容概要 (活動内容、お知らせなど)	<p>今後の予定は以下のとおりです。会員以外でも参加できます。入会希望、参加希望の方は事務局へ御連絡ください。</p> <p>第14回 平成27年7月26日 福岡県歯科医師会館 AM 10:00～ 「乳幼児期の食べ方が生涯のかみ合わせと口腔機能を作る」 マスタ小児矯正歯科医院 院長 増田 純一 先生</p> <p>第15回 平成27年9月13日 福岡歯科大学 AM 10:00～ 「地域における障害児のための小児歯科医療ー治療から予防へー」(仮) 愛知学院大学 歯学部 小児歯科学 教授 福田 理 先生</p> <p>第16回 平成27年10月25日 福岡歯科大学 AM 10:00～ 「健全な咬合と口腔機能の育成を目指す」 日本顎咬合学会常任理事(元理事長) 山地 良子 先生</p> <p>第17回 平成28年1月24日 西鉄グランドホテルを予定 福岡歯科大学小児歯科同門会40周年記念 共催講演会 記念講演1「乳歯外傷による後継永久歯への影響ー病理学的考察ー」 福岡歯科大学 名誉教授 谷口 邦久 先生 記念講演2「福岡歯科大学小児歯科同門会の歴史」(仮) 福岡歯科大学 名誉教授 本川 渉 先生</p> <p>第18回 平成28年3月13日 会員発表会 基調講演 「小児の咬合誘導(入門編)」 福岡歯科大学 成育小児歯科 教授 尾崎 正雄 先生</p>

名称	福岡小児歯科集談会
代表者	二木 昌人
連絡先 E-mail	〒810-0022 福岡市中央区薬院 4-1-26-2F ふたつき子ども歯科 fc-dental@san.bbiq.jp
紹介内容概要 (活動内容、お知らせなど)	<p>福岡市を中心に、周辺地域も含め50名弱の歯科医師が入会しています。現在は年4回ほどの講演会と年1回の懇親会を行っています。講演会は歯科医師対象もありますが、スタッフも参加できる講演会も企画しています。また、年1回はニュースレターを発行しています。ホームページは一般向けの Q&A コーナーを設けており、会員向けには講演会案内やニュースレターの閲覧ができるようにしています。</p> <p>最近の講演会の内容は、歯科医師向けでは小児歯科分野の医療保険、スタッフも含めた内容では食育、カリオロジーなどです。</p> <p>講演会は、広く参加いただくよう原則オープンにして、会員外の歯科医師およびスタッフの方々もビジターとして受け入れていきます。より広く、さらに若手の先生方にも参加いただき、発展させたいと考えています。</p>

名称	佐賀小児歯科研究会
代表者	梅津 哲夫
連絡先 E-mail	8490935 佐賀市八戸溝 3-8-2 うめづ歯科・小児歯科医院 tel 0952-30-2555 Fax 0952-30-5566 umedusika@mbn.nifty.com
紹介内容概要 (活動内容、お知らせなど)	<p>佐賀県の小児歯科のスタディーグループとしては佐賀小児歯科研究会があります。武雄市の増田純一先生を顧問にお願いし、佐賀市の梅津を会長として、15名程で組織しております。小児歯科専門医、認定医の会として発足し、現在は一般歯科医でも小児歯科に力を入れている方には日本小児歯科学会に入会していただいたうえで入ってもらっております。形式としては講師を迎えての勉強会方式や会員発表形式を取っております。年2~3回をめぐり勉強会を開催する予定にしておりましたが、最近はどうしても延び延びになってしまっております。</p> <p>最近の活動としましては、本会顧問の増田純一先生が「健口歯科 Health Dentistry」を出版されたのを記念して平成27年4月2日(木)に他のスタディーグループと共催で講演会を開催いたしました。大変盛況であり、また大変勉強になる講演会でした。</p> <p>佐賀県南部は佐賀平野に位置し、農業・漁業が盛んな地域であります。子育て環境においても祖父母と同居世帯が多く、小児のう蝕罹患率においては過去平成15年まで10年連続全国ワースト1という不名誉な記録を持っており、小児歯科、歯科医師会、行政をあげて、また、学校歯科医会も活発に活動を行い、小児う蝕の減少に向けて頑張っております。今や佐賀県下の小学校でのフッ化物洗口導入は100%となっております。その甲斐あってか、かつてのワースト1時の子供達が12歳時ではベスト10に入るなど、画期的な成果を挙げてきています。</p> <p>ただ、3歳児に関しては現在ではワースト1を返上しておりますが、まだまだ全国平均までもいっておりません。今後ますますの各方面からの努力が必要だと思われまますので本会も協力して頑張っていく所存です。</p>

名称	長崎小児歯科臨床医会
代表者	高風亜由美
連絡先 E-mail	堀内歯科 長崎県諫早市福田町37-3 aya_dent@yahoo.co.jp
紹介内容概要 (活動内容、お知らせなど)	<p>長崎小児歯科臨床医会は、今年25年目を迎えた長崎県の小児歯科スタディーグループで、会員は、長崎県の開業医・勤務医および長崎大学歯学部小児歯科の医局員の皆さんで、合計25名です。主な活動は月に1回の例会と、年に1回の年次集会を開催することで、加えて子ども医療長崎ネットや長崎県保険医協会などの地域の活動団体にも参加しております。</p> <p>今年度の例会は、第3水曜日の午後7時30分から長崎県歯科医師会館にて開催し、会員が順に小児歯科医療に関連する発表を行う会員発表と、外部から講師を招く教育講演の2演目を行っています。会員の発表はう蝕、外傷、咬合誘導、公衆衛生など多岐にわたり、毎回活発な意見が交換されます。教育講演は、小児歯科医療に関係の深い分野の専門家に依頼しており、7月は歯科麻酔科の専門医、10月は矯正歯科の専門医の講演などの予定を組んでいます。5月に行った、野の花保育園の石木和子園長の講演は、保育園生活における動画や写真、また絵画などの子どもたちの作品を通して、保育士の観点から子どもの体とこころの成長発達を見せる内容で、異業種の講師ならではの多くの情報を得ることができました。この月の例会は会員の診療所のスタッフにも受講を開放したところ、60人を超える参加者が集い、講演後は質問の手が次々と挙がる熱気あふれる例会になりました。</p> <p>今年度の年次集会は9月に松浦市末竹歯科医院の末竹和彦先生によるバイオブロックの講演会を予定しており、会員以外の多くの先生方にもご参加いただく予定です。</p> <p>本会の年会費は1万円です。見学や入会のご希望などお気軽にお問い合わせください。</p> <p>事務局 堀内歯科 〒854-0001 諫早市福田町37-3 ☎0957-21-5333 Fax0957-21-53</p>

名称	熊本小児歯科懇話会
代表者	逢坂 亘彦
連絡先	861-3206 熊本県上益城郡御船町辺田見 3 6 6 - 1 入江歯科医院内 入江 英仁
E-mail	e.irie@mail.sysken.or.jp
紹介内容概要 (活動内容、お知らせなど)	平成元年に「小児に関する地域保健の向上をめざし、小児歯科及び小児保健に携わる人々の連携、情報交換、懇親の場」として創立し、以来メンバーの増減、入れ代わりを繰り返しながら活動を続けてきました。例会の開催を中心に、熊本で開催された九州地方会の大会（過去2回）や学術講演会、日本小児歯科学会の市民公開講座のお手伝い、さらに「歯と口の健康週間」行事での歯科相談などを担当、知識普及のためのリーフレットなどの媒体作成などを行いながら四半世紀を超える活動を続けています。去る7月12日には第73回の例会を「小児のアレルギー」をテーマに開催したところです。これからも県外のスタディグループとの連携なども試みながら活動の充実を図り、地域に密着した活動の成果が子ども達や彼らを取り巻く人々に還元されることを心掛け活動を続けてゆきたいと考えています。

名称	宮崎小児歯科臨床懇話会
代表者	旭爪 伸二
連絡先 E-mail	宮崎県宮崎市永楽町 207 番地-1 wakaba@miyazaki-catv.ne.jp
紹介内容概要 (活動内容、お知らせなど)	<p>本会は宮崎市の小児歯科専門医、矯正専門医、一般開業医の 13 名で構成しているスタディグループです。月に 1 回、勉強会、懇話会を開催し、平成 24 年からは宮崎小児歯科臨床懇話会オープンセミナーを開催しております。第 1 回は長崎大学の藤原卓教授に「小児う蝕の病院論とその予防」について、第 2 回は日本小児歯科学会九州地方会のご支援も頂き、福岡歯科大学の尾崎正雄教授に「小児のレジン充填と歯内療法は今昔物語～小児 MI 窩洞と根管治療の考え方～」についてご講演頂き、県内ならず県外からも多くの方々にご参加頂きました。また、年に 3 回、乳幼児健診検討会に参加し、小児科医、保健師、言語聴覚士等、小児に携わるいろいろな職種の方々と討論、意見交換を行いながら多くを学ばせて頂いております。まだまだ小さな会ではありますが、一人でも多くの子ども達に笑顔が届けれるように日々研鑽を積んで参りますので、今後ともよろしくごお願い申し上げます。</p> <p>最後になりますが、第 34 回日本小児歯科学会九州地方会大会が平成 28 年 10 月 30 日(日)に宮崎で開催されます。宮崎会員一丸となって準備して参りますので、多くの皆様方のご参加を心よりお待ちしております。</p>

名称	宮崎障害者歯科懇談会
代表者	安部 喜郎
連絡先 E-mail	宮崎歯科福祉センター d-senter@mnet.ne.jp
紹介内容概要 (活動内容、お知らせなど)	<p>本会は、平成 14 年に開設した宮崎歯科福祉センター（以下センター）の設立に先立ち、障害者歯科に関する知識や情報を共有し、その発展に寄与するために立ち上げた勉強会です。</p> <p>センター開設前後は主に障害者や障害者歯科診療に関する基本的な知識をそれぞれのメンバーが持ち回りで、センター施設内の研修室で月 1 回発表を行い、意見交換を行っていました。その後、センターでの診療が軌道に乗ってくると、内容はより具体的に症例発表や摂食嚥下関連のものに変化しながら、現在は 2 か月に 1 回程度の活動となっております。</p> <p>センターに勤務する歯科医師や歯科衛生士が中心となって、障害者歯科学会でポスター発表を行い、学会に参加して興味のある内容をメンバーと情報を共有しながら、懇談会の中で意見交換を行い、障害者歯科診療の向上をめざしています。</p> <p>宮崎県は歯科大学がなく、センターのある宮崎市以外の地域では、十分な診療を受けられない障害者がまだまだ多くいます。この本会とセンターが中心となって、県内各地域に障害者に理解のある仲間を増やしていきたいと思っています。</p>

名称	小児歯科臨床を語る会
代表者	奥 猛志
連絡先 E-mail	鹿児島市田上5-4-27 医療法人 おく小児矯正歯科 TEL 099-214-6471 E-mail dentaman117@giga.ocn.ne.jp
紹介内容概要 (活動内容、お知らせなど)	<p>小児歯科臨床を語る会は、鹿児島県の小児歯科専門医を中心とする研修会で、平成27年4月の会員数は正会員17名（開業医8名、勤務医9名）、オブザーバー会員3名（臨床研修医等）の計20名です。</p> <p>今年度は薩摩川内市で開業の重田浩樹先生が幹事をされています。定例会は、毎月第2水曜日の午後8時からおく小児矯正歯科研修室で開催されます。毎回、幹事からの依頼プレゼンテーション1題、フリープレゼンテーション1題、勤務医発表1題の3題となっています。その他、外部講師による講演会や業者による機械や材料の説明会も開催しています。</p>

名称	沖縄小児歯科研究会
代表者	竹島 勇
連絡先 E-mail	〒903-0806 那覇市首里汀良町 3-63-3 ハイビスカスマンション 2F くばがわ歯科医院 加籐真由美 milkyway.6480@utopia.ocn.ne.jp
紹介内容概要 (活動内容、お知らせなど)	<p>平成19年2月に「沖縄の未来を背負う子ども達に口・歯の健康はもとより健康な体づくり」に貢献できるような研究会を目指す。会員は地域に根ざした情報交換をおこない、いつでもどこでも同じ目線で、子ども達の健康を維持出来るようにつとめる。を目的に設立されました。</p> <p>会員は30名ですが、ほとんどが一般歯科中心の先生です。現在の会長は沖縄県代表幹事竹島勇先生です。沖縄県はむし歯有病者率が12歳児、3歳児ともワースト1位が続いている状態で歯学部もなく離島が多い環境で活動しています。</p> <p>活動といたしましては会員の要望をもとに小児歯科臨床に精通された講師をお招きして会員以外も含めた公開講座を開催しています。ただ7月～10月にかけては台風シーズンとなる為、時期決定の調整が大変であります。依頼された先生方は快く引き受けてくださっております。</p> <p>また、会員同士の症例検討会や地元の矯正専門医の先生方に講演していただくことにより会員のスキルアップにつながっています。設立も8年目にはいりますが、その間地道に各々の会員が他職種と接触しながら活動を続けていたところ、「沖縄子ども生活習慣対策委員会」にも歯科部門をとりあげてもらう事ができました。特に最近「長寿県沖縄」と言われてきましたが、長寿県という名前を返上しなければならない状況になってきています。原因の一つとして子どもの頃からの生活習慣の乱れが原因とも言われており、そこでさきの委員会が発足され、今年2月には県民向けの公開シンポジウムが開催されました。その後反響も大きく地元新聞、テレビにもシリーズとしてとりあげられました。</p> <p>今後は子どもの出生数全国一の中、他職種連携で衛生士にも活躍できるようセミナー開催の準備をしていきたいです。</p>

名称	NPO 法人ウェルビーイング
代表者	中村 譲治
連絡先 E-mail	福岡市中央区大名 1-1 5-2 4 Well-Being BLDG 2F jimukyoku@well-being.or.jp
ニュースレター での紹介希望 (800字程度)	希望する
九州地方会HPで の紹介希望	希望する
紹介をご希望される場合、ご記入ください。	
紹介内容概要 (活動内容、お知らせなど)	<p>NPO法人ウェルビーイングは、人々が健康で幸せに暮らせる社会づくりをめざして活動しています。人々がいつでも集い、仲間を見つけ、元気をもらえるオープンプラットフォームとしての役割を担うNPO法人として活動を続けています。</p> <p>出発は1973年「むし歯予防」を旗印に、志を共有した歯科医師が中心になって設立した「福岡予防歯科研究会」です。その後、むし歯予防を実践するために、「社会(フィールド)」へ飛び出しました。2000年にNPO法人として認証され、現在、福岡市の中心に活動拠点(事務所)設け、口腔保健(口から始まる健康づくり)を中心とした健康づくり活動を、個人から地域まで幅広く実践しています。会員は、歯科医師、歯科衛生士、大学教官、学生および行政職員などから構成され、北は北海道から南は沖縄まで全国各地に広がっています。</p> <p>具体的な活動内容は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フッ素洗口を中心とした、幼稚園・保育園でのお口の健康づくりのサポート ・健康づくりの専門家を育てる研修会の開催 ・予防歯科や健康教育のためのグッズ・パンフレットの開発販売 ・自治体や歯科医師会など、地域での健康づくり、まちづくりのサポート ・毎週木曜の夜、歯科保健から地域保健まで幅広く語り合うゼミを開催 ・学会発表や予防歯科・健康教育関連の書籍の出版 ・ホームレスや震災の支援活動 <p>健康づくりからウェルビーイングへと、さらに活動の幅を広げています。</p>